

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	392300154
事業所名	グループホーム六じょうや

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 近くのスーパーでの買い物、毎月一回地域の方を招待しての健康教室開催、認知症カフェの開催、保育園児との交流など地域との交流を積極的に行っている。また、職員の地域防災訓練への参加、瀬戸市の福祉避難所指定など、災害対策についても地域と協力している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回、利用者、家族、市職員、地域包括センター職員、地域住民が参加し運営推進会議が開催されている。活動状況を報告し、参加者から意見を求め、さらに事業所への要望、助言などを聴取し、サービスの向上に役立っている。特徴的な取組としては、毎回の運営推進会議の中で「身体拘束廃止委員会」を開き、事業所の取組を説明し参加者の理解を得ている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市担当者とは更新書類の提出や加算の計算方法また利用者の状況など相談、報告している。市主催の研修参加や認知症カフェの開催などで協力関係を築いている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族会は年2回開催されているがそれ以外にも、年6回の運営推進会議にほぼ半数の家族が参加し、事業所の運営に関する意見を聴取・反映できる体制になっている。毎月の請求書送付に併せ、家族向けに利用者ごとの生活の様子や翌月の予定を連絡し、行事などへの参加を呼び掛けている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価								○	○	○	○